

2 年	単 元 名	中部地方
社会		

1. 単元の目標

- ・中部地方について、産業を中核とした考察の仕方を取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解している。 （知識・技能）
- ・中部地方において、産業の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。 （思考・判断・表現）
- ・中部地方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 （主体的に取り組む態度）

2. 学校図書館活用のポイント※目標との関連も踏まえて

- ・中部地方の産業に焦点をあてて地域的特色などを考察する。その際、図書資料やインターネットを活用して、生産量や国内シェアが多い農作物や工業製品等について、「なぜ盛んにつくられているのか」「どうして生産が多いのか」などを追究しながら、中部地方の地域的特色の理解につなげる。

3 単元計画

全6時間 本時 4／6

- 1 中部地方を大まかにとらえよう(中部地方の自然環境や地形などの基本情報を理解する)
 - ・白地図等を用いて、中部地方の自然環境や地形を学習する。
 - ・調べ学習をする前に、中部地方のおおまかな基本情報を理解して次時以降につなげられるようにする。
- 2・3 中部地方の特色ある産業について、調べよう(図書資料・インターネット等を活用した調べ学習)
 - ・いくつかピックアップした中部地方で盛んに生産されているものについて、図書資料等を活用して、「なぜ中部地方で多く生産されているのか」「どうして中部地方でつくられているのか」などの課題にせまる。
- 4 中部地方の特色ある産業について、まとめよう(図書資料・インターネット等を活用した調べ学習)
 - ・思考ツールを活用して、生産が盛んな要因やその背景をわかりやすくまとめて、発表できるようにする。
- 5 中部地方の特色ある産業について、調べてまとめたことを発表しよう
 - ・調べたこと、まとめたことを発表し、どのようなことが生産の要因となっているか、全体で共有して中部地方の産業の発達の背景や生産に欠かせない要因などを見出す。
- 6 中部地方の地域的特色をとらえよう(中部地方の地域的特色を産業の面から理解する)
 - ・前時の学習を生かしつつ、ふりかえりやまとめを通じて、産業の側面から中部地方の地域的特色を理解する。

4. 本時の授業の流れ

学習活動	学校図書館の関わり
<p>1、発表の準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べたこと、まとめたことをチェックし、発表に備える。 (簡潔に、わかりやすく、要点よく、伝える) <p>2、発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアで調べたことを全体に伝える。 ・ICT 機器を活用して、全体で資料や発表が見やすく、わかりやすくなるように工夫する。 ・それぞれの発表を聞きながら、生産が盛んな理由、たくさん作られている背景や要因をワークシートにまとめる。 <p>3、発表からの考察</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表をもとに書き込んだワークシートを用いて、中部地方で生産が盛んな理由を考察する。 ・中部地方の自然環境や地形などの既習事項と関連させながら、理由を考察する。 <p>4、ふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習をふりかえり、次時につなげる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書資料を用いて、調べ、まとめたものを発表する。 ・調べた時に活用した図書資料を用いて、発表に生かすように促す。 ・図書資料の図表等を積極的に活用し、発表に説得力が増すように声掛けをする。 ・図書資料を活用して調べたことをもとにした発表を考察に生かせるようにする。

5. 研究協議の記録及び考察（成果や課題等）

<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の範囲で教科書の内容以外の項目について、調べたり、深めたりすることができた。調べたことをまとめたり発表したりすることは十分にできたが、調べる段階で、課題に結びつくような情報が取捨選択できていたかというところに課題があると感じた。 ・図書資料の活用やペア活動などにより、能動的に学習に取り組めていたように考える。

中部地方の地域的特色をとらえよう

～なぜ、中部地方の各県で日本上位のものが生産されているのか～

ねらい

- 中部地方の各県の特産品や日本で生産上位のものについて、なぜそこで生産されているのか、その背景や要因、理由を図書資料やインターネット資料から調べてまとめることができる。
- 中部地方の各県の特産品や日本で生産上位のものについて調べ、まとめることで、中部地方の地域的特色について、考察し理解を深めることができる。

見通しと手順（計3時間分程度を予定）

1. 担当するテーマを決める
- 2-①. 担当するメンバーと協力してテーマに沿った情報を収集し、簡潔にまとめる。
- 2-②. 担当するメンバーと協力して集めた情報をわかりやすくレイアウトし、まとめる。
- 2-③. 資料の仕上げとまとめた資料などをもとにわかりやすく発表できるようにする。
- 3-①. 資料をもとに、生産の要因や理由、背景を発表する。
- 3-②. 発表をもとに、中部地方の地域的特色を見出す。

テーマ

新潟県	金属洋食器の生産量	／	米菓の生産額
富山県	バットの生産量		
石川県	金箔の生産量		
福井県	リボンの生産量	／	メガネフレームの生産量
岐阜県	柘(ます)の生産量	／	刃物(包丁など)の生産量
静岡県	まぐろ・かつお缶詰の生産量	／	ピアノの出荷量・出荷額
愛知県	招き猫(陶磁器製)の生産量	／	菊の生産量
長野県	ギターの生産額		
山梨県	ワインの生産量	／	ジュエリー(宝石・宝飾加工)の生産量

内容

- ☆ テーマのものが生産されている背景や要因、理由を「思考ツール」を用いて、わかりやすくまとめる
- ☆ 空白などには、イラストや補足説明などを書いて、空白が少ないように、多くの情報を書いてまとめる。

評価

- ・まとめた資料の仕上がり:レイアウトの工夫、内容の充実、わかりやすさなど
- ・活動、作業の取組:活動や作業に対して、協力的、意欲的、積極的かどうか、情報量など
- ・考察の取組:比較したり、共通点を見出したり、違いを見つけたりするなど

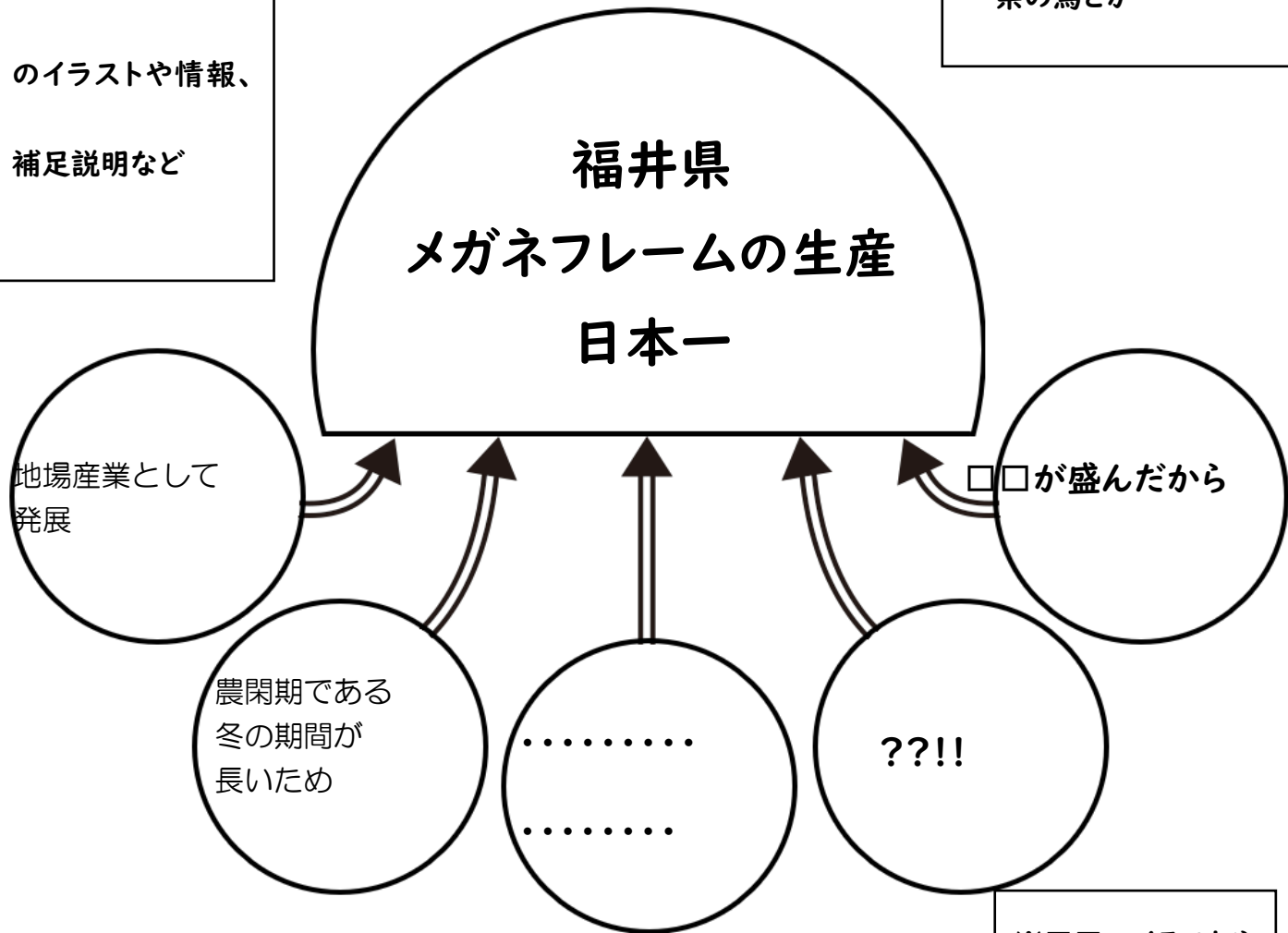
中部地方の特色をとらえようとしているかどうかなど

例

※その県や市に関する、
人口や面積、基本的な情報や特徴など

※県の何か
県章
県の花
県の鳥とか

※テーマとなるもの
のイラストや情報、
補足説明など



※□□が盛んな理由や△△がある背景、◇◇が関係していると思う理由
など、関係している事柄に関する補足説明やなど

※□□のイラストや
情報、それが盛ん
な理由や背景等

※紙面のどこかに、メンバーの名前を書きましょう。